

夢に向かって

長崎市立愛宕小学校
校長 中村 秀一郎
電話 826-6062

教育目標 あたたかく たくましい 心と体を持ち、互いに学び合う児童の育成

秋空に舞う法被 長崎の心

10月8日、本来ならば「おくんち」の中日です。もし開催されていたら、晴天に恵まれた今年の「おくんち」、私は数年前に庭見せに行ったときのことを思い出しました。

コロナ禍でいろいろなことができなくなる中、子供も大人もストレスが溜まってきているような気がします。気分転換が大事になり、私は体を動かして気分が滅入らないようにしています。

連日、昼間の最高気温が30℃近くまで上がり、熱中症の心配が付きません。学校では新型コロナウイルス感染の心配がありますのでマスクを着けますが、運動中はマスクを外す（強制ではなく）ようにしています（準備中や教師の話を書くときはマスクを装着します。）。

ヒヤリハット

今朝、校門で挨拶運動をしていたときの一場面です。登校は歩かせてください。予測できないところに、危険が潜んでいます。

- ・車で送ってきてもらった子供が、校門前の信号が赤になったので、急いで降りた（その時の車の状態は、車道の左に寄せていなかった。）。
- ・降りた子供は、車道に下りたまま、後部ドアから助手席まで歩き、運転手にさよならを言った（下り坂に停車）。
- ・運転手はさよならを言ったので発進した。
- ・その車の後ろには2台ほど車がいって、信号が青になり子供が降りたので、前に合わせて発進した。見ていた私は、まだ車道にいた子供に「危ない」「危ない」と大きな声で叫んでいました。

5年 宿泊学習



写真は、1日目の出発式の様子です。まだまだ元気いっぱい

の様子の写真から伝わらないのが残念です。

その日の午後、天候に恵まれ、トレッキングの活動はハードだったそうです。しかし、脱落者が出ることなく、歩きとおしたことは立派だと思います。



左の写真は、1日目の夕ご飯の様子です。なかなかの量だったのですが、お腹一杯にな

るまで食べていました。数年前の食事は、正直、食が進まないものが含まれていましたが、ここ2・3年は改善され、子供が好きなもので栄養価を考えての献立になっています。

体験や経験が制限される中、感染症が下火のときに実施でき幸運でした。親元を離れて初めてする集団活動、良い思い出となり、成長の糧になったことでしょう。また、体調を崩す子供たちが出ずにほっとしています。5年生の保護者の皆様、御協力ありがとうございました。